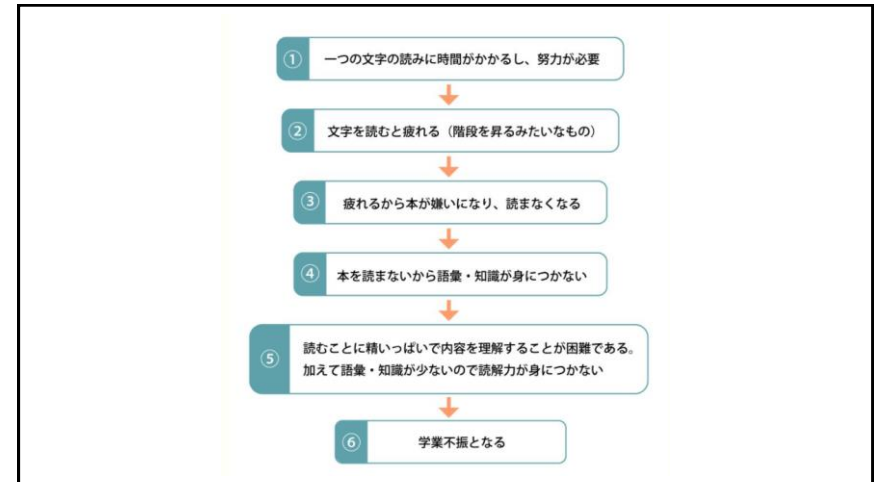
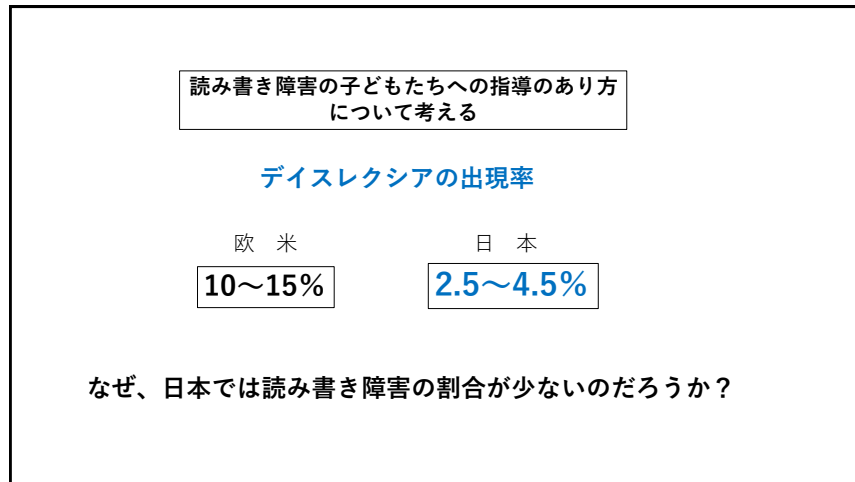


5



6



7

アルファベット表記

strawberry

表音文字で書かれているが、「音」とは一致していない
綴り全体を記憶し、単語として発音できるようにするためにかなりの訓練を要する

欧米の小学校国語の時間数は日本の2倍以上

ひらがな表記

いちご

一字一音で対応しているのでひらがな50音さえ覚えれば、正しく音声化できる

更に日本語では「漢字」表記もできる

漢字表記

苺

「漢字」を読むのは難しいか？

8

「ひらがな」表記と「漢字」表記

ひらがな表記

いちご

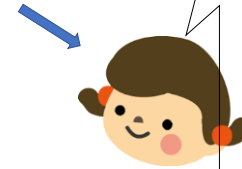
漢字表記

苺

読み書き障害など、学びにくさのある子にとって、
どちらが読みやすいでしょう？

9

いちご



「い」「ち」「ご」

↓
「いちご」



10

漢字は

苺

発音 意味

『目から入る言葉』



認知に要する時間

仮名表記 0.7秒

漢字表記 0.06秒

11

漢字はひらがなより「易しい」ことを実証した石井 勲氏の実践


～脳障害児への漢字学習実践事例（s49.6～51. 6）

5歳5ヶ月の愛子ちゃん

- ・1歳半の時、交通事故で頭蓋骨陥没 重い脳障害になる
- ・知的な訓練のひとつとして、両親は「あ・い・こ」の三字を毎日教えたが、
一年たっても、まだ一字も覚えて読めるようにならなかった。

12

「漢字ゲーム」の取組



- ・「あし」と読んでみせ、およそ10秒間ほど見せる。この時、「さ、おまえもこの字を読んでごらん」といって、子どもに読ませ「はい、よく読めたね」とほめる。
- ・1～2分後、また十秒間ほど、漢字カードを見せて読んで聞かせ、読ませてみる。
- ・2～5分後に全く同じことを繰り返してやる。

一日のうちに、この遊びを5セットする。

父親からの報告

第一日目の報告

さっそく「足」を教えたところ、**4セット目のとき、私が読むよりも先に「あし」と読んだので驚いている。**

13

実施1週間後：読めるようになった字は「目・手・足・耳・犬・猫・雨・鶏・舟」の9字。

3週間後：全部で19字に増えた。
 「目・手・足・耳・犬・猫・雨・鶏・舟・顔・莓・象・鳩・赤・猿・水・女・男・川」
 愛子の好物の「蕎麦」は最初の一回で覚えて読むようになった。

3ヶ月後：約50字の漢字が読めるようになった。
 ・自分から「ゲームをやろう」という日が増えてきた。
 ・エレベーターの中で「電話」という字を見つけて読んだり、朝、新聞を読んでいると、知っている漢字を見つけて読むこともある。
 ・最近、夕食時に愛子がべちゃくちゃという音を出すようになってきて明るくなっていることを喜んでいる。「何？何？」とばかり言っていたのが、今では「どうしたの？」「どうなったの？」等の言葉が出るようになってきた。

昭和51年3月7日（7歳2ヶ月）
 ・漢字ゲームも今日で300字になった。読ませると20字ぐらい読めない字があるが読んで取らせると、読めなかった字もほとんど間違えずに取る。
 ・ひらがなは、全部、濁音、半濁音を含めて読み書きともにできるようになった。短い文は読んで理解できるようになった。

14

その後の愛子ちゃん
 事故の後遺症が4年生の冬休み頃から悪化しはじめ、6年生の1月に入院治療を受けている。その年の5月、愛子ちゃんの手紙

石井先生、わたしは十一さい、六年生になりました。ようちえんの時、かん字のゲームを、先生におしえてもらったので、本をよんだり、字を、書いたり、できるようになりました。お父さんに聞きました。先生、ありがとうございます。

わたしは、今、しずおかのびょういんにお母さんといまいます。びょういんのまどからふじ山が見えます。

早くびょう気がなおってお父さんや、お兄さんのいるおうちに、かえりたいなあ。東京もいきたいです。さようなら。

五月二日 愛子

15

我が子は、小学校1年で「ひらがな」が全く理解できませんでした。

【母親が取った指導方法】

◎「漢字の表意性」に着目

①1日15分 1漢字で遊ぶ
 漢字を読む・形から意味を知る・漢字を使った文作り
確実に読め、形・意味も分かるようになったら

読み・意味理解が優先

②漢字を書く練習

小学校6年間で教育漢字を全て習得した 弟は2年半でマスター

16

欧米に比べて読み書き障害の出現率が少ない理由

視覚で瞬時に単語の読み・意味を把握できる「漢字」を主とした表記法だからではないか。



江戸時代末期、世界に抜きん出て識字率が高かったのは寺子屋教育の成果だが、「漢字」という表記法が習得しやすかったともいえるのではないか。



17

文を読む指導の「常識」を問い直す

ひらがな文を読む

簡単な漢字混じり文を読む

教育漢字を表記した漢字混じり文を読む

常用漢字を表記した漢字混じり文を読む

「ひらがな」から「漢字」へ、という学びの道筋は子どもたちにとって学びやすいのだろうか？

18

一般的な音読指導

「あ・め・あ・め・だ・い・す・き……」

大きな声で逐次読みの指導

文は「一字ずつ」声に出して読むもの

入門期の子どもの頭にすり込まれる

単語のまとまりとして捉えづらい読み書き障害の子どもたちの弱みを、却って助長してしまうのではないか。



【東書一年教科書】

19

石井氏の実験

一つの言葉を、子ども用と成人用に分けて表記指導を行っている国はどこにもない。

【漢字で表記するのを本則とする言葉は、最初から漢字で表記して提出し、指導する】

「本則とする」とは、当用漢字表を基準として、その範囲内は、常に最初から漢字を用いて、決してかな書きをしないということだ。

1年生への1年間の指導結果

【2月28日 読みの調査】

- ・提出指導した漢字327字について、トップが305字、最下位が63字、学級平均203字。
- ・中の下以上(全体の65～70%)の子どもは、3年生から4年生程度の物語がすらすらと読めるようになった。
- ・最初から漢字混じり文で学んだ子どもたちは、決して拾い読み(逐次読み)をしなかった。



20

私たちの試行実践

H27年度3学期

3年教材「人をつつむ形」での試行実践

湖東第一小学校・湖東第二小学校・玉緒小学校

◎6年生までに習う漢字は隠さず表記。漢字にはルビを打つ。

21

○音読用テキストとして活用



ルミニアでは、森の近くの村に、屋根まで木の皮でできている家がありました。その根には、まぶたが伸びた人間のような、煙出しの窓がついていました。冬は雪が多いので、雪が落ちやすいように、屋根の傾きを大きくしています。

その家も、その土地の樹皮や人々の暮らしに合わせて、地元にある材を使い、工夫して作られています。

では、私の訪ねてきた世界の家を紹介します。

人を包む形——世界の家の巡り

小松 義夫 文

私は、世界中を歩んで、人がいて家があるという風景を、たくさん写真に撮ってきました。

ボリビアには、高さ三五百メートルの高層に、どんぐりのような形の家がありました。塩分の多い土地に、しかりと根を張る家があります。人々は、根の張った土をブロックに切り出して、積み上げて家を作ります。

- 2 -

- 1 -

22

子どもたちへのアンケート結果

1. このテキストで音読練習してみて、どうでしたか？

選択項目	人数	構成比
教科書より読みにくかった	14	14.7%
教科書と変わらなかった	37	38.9%
教科書より読みやすかった	44	46.3%
無回答	0	0.0%
合計	95	100.0%

85%

2. 3年生では習わない漢字で、ふりがながなくても読めるようになった漢字がありますか？

選択項目	人数	構成比
無い	6	6.3%
少しある	32	33.7%
だいたい読めるようになった	33	34.7%
全部読めるようになった	24	25.3%
無回答	0	0.0%
合計	95	100.0%

94%

23

2年教材「ビーバーの大工事」での試行実践

H30年度2学期


【愛東南小学校2年 11名の学級】

24

漢字の読み・書きを同時に教えるのは、赤ちゃんにハイハイとあんよを同時に練習させるのと同じ無理な要求。

石井氏の主張

ハイハイ




手や足の力を十分に養う

漢字を読む練習

漢字の読み・意味・形を十分に理解・記憶する

あんよ



漢字を書く練習

頭の中には一瞬で書ける漢字を、どういう順序で書くかを教えるだけだから、一点一画手本を引き比べる必要もなく、いっぺんで整った字を書くことができる。

井上さんの子どもの場合も全く同じで、確実に読めるようになった漢字は2〜3回で書けるようになった。

29

我々の試行実践・石井実践から確信すること

子ども達、とりわけハンディのある子ども達への文字指導は

◎「ひらがな」より「漢字」からアプローチする方が習得しやすい。

◎漢字は、読み書き同時に教えずに、「読みの習熟」の後「書きの習熟」を図るのが正しい筋道である。

30

私たちの提案する「読み優先の漢字教育」の全体像

漢字の「読み」の習熟

漢字の「意味」「筆順」理解

② 一日一漢字

① 漢字音読名人
音訓カルタ

漢字の「読み」「意味」の確認
「書き」の総合的な練習・習熟

③ 漢字書き名人

漢字の「読み」「意味」の確認
「書き」の総合的な練習・習熟

31

まず「漢字の読みの習熟」から入りましょう

教材①「漢字音読名人」

漢字音読名人

〔3年〕



〔学期〕

年

（漢字数別）



32

教材作成のポイント

◎上学年の漢字もルビ付きで表記する。

はつ明 → はつ 發明

- ・読みの難易度は変わらない。むしろ、単語が把握しやすく、読みやすい。
- ・上学年の漢字も下学年から目に触れさせていくことで、習得に利する。

◎場面がイメージしやすい「短文」

- ・「短文」なので、音読の苦手な子も取り組みやすい。
- ・繰り返し音読する中で、自然と漢字の意味・使い方が理解できていく。
- ・獲得する「語彙」が豊富になっていく。

漢字音読名人の取り組み方

【3年漢字音読名人の例】

※漢字一字につき4例文(音訓両例)

■音読練習をくりかえし、読めるようになった漢字のルビをぬりつぶしていく。
(学校・家庭学習で)


表面(練習編)

115

等

等しい(ひとし) 大きさに(おほきに) 分ける(わか)る

ことを「等分(ひとしぶん)する」という。



114


乗

乗車券(じやうしゃけん)、買って(か)電車(でんしゃ)に(の)りました。

□ やっと妹(いもうと)は自転車(じてんしゃ)に(の)乗れた。

□ バスに(の)乗車(じやうしゃ)する。

□ 車(くるま)に(の)乗って(の)り、買い物(かいもの)に行く。



34

33

漢字音読名人に取り組む特別支援学級の子も達



必佐小 特別支援学級

36


裏面(チェックテスト編)

115

等

等しい(ひとし) 大きさに(おほきに) 分ける(わか)る

ことを「等分(ひとしぶん)する」という。



114


乗

乗車券(じやうしゃけん)、買って(か)電車(でんしゃ)に(の)りました。

□ やっと妹(いもうと)は自転車(じてんしゃ)に(の)乗れた。

□ バスに(の)乗車(じやうしゃ)する。

□ 車(くるま)に(の)乗って(の)り、買い物(かいもの)に行く。



友達同士で聞き合い、3人の「合格」がもらえたら次に進める。
(学校のスキルトーム 国語の時間や、休み時間も)

35

～「漢字音訓カルタ」～

所
この住所
友達が
住んでいる所

①-4

表
一年の
気温の変化を
表に表す

①-3

使
使用した
紙を使って
リサイクル

①-2

葉
樹になり
葉が落ちる木は
落葉樹

①-1

起
さあ起きろ
起床の時間だ
もう七時

①-5

面
鬼の面
つけて豆まき
節分だ

①-6

向
この方向
進めば
向こうの山に着く

①-7

緑
新緑の
緑の葉っぱ
きれいだな

①-8

漢字の音読み、訓読みを織り込んだカルタ。

37

漢字音訓カルタに取り組む特別支援学級の子も達

蒲生北小特別支援学級 秦荘東小特別支援学級

38

より具体的に漢字を知る

パワーポイント教材
「一日一漢字」

39

この漢字は何だ？

「ながれる・ながす」の意味となる。

流

リユウ

水に流された子どもの形

「流」は、子どもが水に流されている形で

「ながれる・ながす」の意味となる。

40

なが・れる

リユウ

上流 じやうりゅう

川が流れる なが

41

ながなが・れる

リユウ

流れ星 ながぼし

インフルエンザの流行 りゅうこう

この漢字を使った文を考えよう

42

ひつじゆん おぼ
筆順を覚えよう

43

子どもの主体が起きる書き練習教材

「漢字書き名人」

~~漢子の勉強なんか
いや!~~

44

漢字の成り立ち・意味確認

★目を閉じてでも書けるまで
「新出漢字」練習用紙

読み確認

表面

単漢字練習
学校

一回「新出漢字」を練習する
書き進められるまで練習

流
流
流
流
流

川の氷が流れる。
流れ星を見つけた。
インフルエンザの流行
流れ星を見つけた。

45

「漢字書き名人の特長」

①漢字音読名人で読み込んでいる文だから練習しやすい。
②「文」として書くので「単漢字」練習よりずっと実践的。
③文の中に既習漢字もたくさん出てくるので、同時に既習漢字の復習が繰り返される。
④回数ではなく「覚えられるまで」なので、子どもは集中して書く。
⑤創作文づくりは、子どもが夢中になる楽しい活動。その中で自ずと「漢字を使って書く」力がついていく。

★翌朝、子ども同士でチェックし合い、サインしてから提出

「新出漢字を使って創作文を書く」

裏面

確実に書けるか、うだめだめ!

川上から氷が流れてきたので家に
もつ棒で食べだめあまりおいしかた
のでななを流してしまった。

流
流
流
流
流

川の氷が流れる。
流れ星を見つけた。
インフルエンザの流行

流
流
流
流
流

流
流
流
流
流

みんながワクワク

46

五個荘小 特別支援学級児

【2学期の取り組みの成果】
A児(低学年)

いやいやながら漢字を書いていたのが、自分で文を作ることに楽しむようになった。

(1学期は、書き名人裏の自分で文を作るチャレンジのところを書かなかったが、2学期は書くようになり変化した。)また、「この漢字テレビを見た。」「僕にもお兄ちゃんがいる。お兄ちゃんでも文を作るわ。」など生活と結びついた言葉が出てくるようになった。1学期は市販の国語テストには取り組んでいなかったが、2学期に練習をしてみると、文を読んで解くことができるようになっていた。

47

坂本小5年児

④チャレンジ欄の効果

漢字書き名人の裏のチャレンジ欄に自分で文章を作ることによって、子どもの主体を起した漢字教育となった。練習させられているという受け身の練習からの脱却である。

3学期、チャレンジ欄に負荷をかけてみた。例えば、主語を指定する、「まるで～のような」など指定の語句を使う、接続詞を指定する、などである。これによって、より一層文章作りを楽しんでいたように感じた。

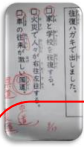
「私は、たった今、5年かけてかいた絵が出来上がった。そして、あとかたづけをしていると、けむりくさいにおいがした。ふり返ると、せっかくかいた絵が燃えていた。」

48

読み優先の漢字教育による子どもたちの変容

G小特別支援学級

D児(高学年)

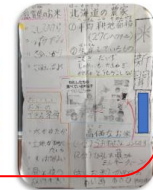


一日一漢字の動画を、パソコンを使って大型テレビに映すことに効果があった。興味を持って、他児童の学習に近寄っていくことが増えた。時々ではあるが、他児童と一緒に例文を読んでもみる姿も見られた。また、1対1での音読名人の取り組みは、安心した環境の中で話すことができるため効果があった。興味のある漢字を中心に話をすることで、日常の話から漢字をいくつか覚えることにつながった。

また、教室内での1対1の関係を大事にしたことが、交流学級での1対多の学習にもつながったと考える。1学期は、交流学級に行くと、ざわついた気持ちを抑えられず不適切・不規則な発言を繰り返していた

が、2学期後半には、本人が「参加する」と決めた学習には、落ち着いて静かに参加することができた。また、1学期はインターネットを使用しても

学習につながることが調べることが難しかったが、2学期には「お米のランキングを調べたい」と総合の学習に沿ったことを調べ、新聞も作成できた。



49

1 GK小 Aくんの変化

- ・2～3年生の頃は別室登校。
- ・4年生の1学期は国語と算数は特別支援学級で取り出し授業をおこなう。
- ・4年生の2学期から不登校となる。きっかけは運動会。
- ・病院でASDの診断
- ・5年生から特別支援学級に入級。

4月からの休校中、Aくんは他の6年生と同じように、カルタイラスト付き音読名人6年生1学期のものを家庭学習として渡されていました。そして、6月からの学習が始まった時、Aくんは音読名人を終わらせていました。

学校で学習が始まった時に、Aくんが国語の教科書を以前よりもスラスラ読めるようになっていることに気づきました。特に苦手だった説明文をさほどつかえずに読むことができていました。

本校で取り組んでいた1日10分帯時間での音読名人も、以前は読めなくてテキストを破いたり腕をつねったりして不適応行動を起こしていたのですが、今回は1度終わらせているものなので、自信を持って取り組むことができました。これまでAくんに対し、音読名人のチェックを行ったことはなかったのですが、6月から学校で行う音読名人では、しっかりチェックをすることができました。真面目なAくんらしく、つかえることなくスラスラ読むことができていました。読み終わった後、テキストに丁寧に合格シールを貼る姿が印象的でした。

懇談会の時に、Aくんのお母さんに聞いてみたところ、家でも以前より漢字を読むことに抵抗がなくなったようだ、というお話でした。

50

M小4年

クラスに毎回頑張っているんだけど、どうしても漢字が書けない子が2人います。その子たちには、とにかく読める力をつけてもらおうと、みんなが書きテストをしている間、読みテストを個別にしています。読みテストにしようかと声をかけたときのあのほっとした顔。今までずっと苦しんできたのかもしれない。スラスラと合格。それがうれしかったのか、漢字に少し自信がついてきたようで漢字テストの際にはいい顔をしています。友達に読み方を教える場面まで！読めることで自信がついたのか、「先生、俺、書きテストもやってみようかな」と言い出しました。結局夏休みに入り、できなかったけれど、2学期はどうなるか楽しみです。

51

最後にお願

読み優先の漢字教育の有効性について
「通級指導教室」で検証実践していただけませんか？

そのために「こんな教材があれば」という提案があれば、喜んで、教材づくりのお手伝いをさせていただきます。

52